

TOKYO働き方改革宣言

社員のワークライフバランスの推進、実現を目指して、働き方改革に取り組み、長期的に働くことができる会社づくりをしていきます。

平成31年4月4日
中央企画株式会社

目標

働き方の改善

時間外労働一人あたり月平均6時間以下を目指します。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得できるような職場の風土を作り、年次有給休暇取得率を現在の2倍の60%以上を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・残業の事前申請制度を導入します。
- ・個人ごとに残業時間の目標時間を設定します。
- ・サテライトオフィス勤務制度を導入します。
- ・朝型勤務制度を導入し、通常の勤務時間を30分早くした勤務体系を新設します。

休み方の改善

- ・個人で有休取得計画をたてて、実績管理をします
- ・時間単位で有給取得ができる制度を導入します。
- ・リフレッシュ休暇と連続休暇を導入し、長期で休暇を取得できるようにします。
- ・アニバーサリー有給休暇を導入します。